

主題について

ねらいとする価値

わたしたちは、多くの人と関わって生活している。人がよりよい社会生活を営むには、人とのよりよい関わり方が大切であり、そのためには、法やきまり、規範意識をもつことが必要となってくる。児童がいても、規範意識を身に付けていくために、まず、約束やきまりを守ることができるようにすることが必要である。

ここでは、身近な約束やきまりを取り上げ、きまりがあるから守るのではなく、約束やきまりは、みんなが気持ちよく安心して過ごすためにあることを理解し、みんなが使う場所や物でのきまりを守ろうとする心情を育むことをねらいとする。

児童の実態

- ① 児童は、10月に「規則の尊重」で、公共の場ではきまりを守り、人に迷惑をかけないようにすることの大切さについて学習をしている。
- ② みんなが使う物を進んで片付けたり整頓をしたりする児童がいる一方、みんなが使う場所や遊びの中できまりを守って行動しなければいけないことを理解していても実際に行動に移せない児童もいる。
- ③ 道徳の時間では、友達の見解と比較しながら自分の考えを述べる児童がいる一方、友達の見解を聞いているだけの児童もいる。

考え、議論する道徳の時間を充実させるために

○ 児童が実感を伴い、実生活に生かすことができる道徳科学習プログラムの作成

人が、人とよりよく関わっていくためには、低学年の段階から社会生活上のきまりや基本的なモラルなどの倫理観を、具体的な場面を通して育てていく必要がある。その際、なぜ、社会や集団のきまりやモラルがあるのかを考えさせ、約束やきまりを守ることができるようにすることが重要である。また、本時の学習をいかなる場面においても日常場面において本時の学びが生きていくようにしなければならぬ。そこで、児童が体験活動や日常生活の中できまりについて考えたり、自分の生活について見つめ直したりすることができるように道徳科学習プログラムを作成し、次のような工夫をする。

本教材に入る前に、生活科の「もっと なかよし まちたんけん」で町立図書館や町内の施設の見学を行う。その際、道徳科の「おじさんの てがみ」と関連を図り、みんなで使う場所での過ごし方について考えさせていく。また、授業後の生活科「うごく うごく わたしのおもちゃ」で、みんなが楽しく遊べるおもちゃを考え、遊びの約束を考えさせていく。次に、国語科「あそびのやくそくを話し合おう」の単元は、友達と仲良く遊べるようにみんなであそびの約束を話し合い、本時の学習と体験活動とを関連付けて行っていきたい。

○ 問題解決的な学習を取り入れ、物事を多面的・多角的に捉える。

児童が、主体的に判断し道徳的価値を自分との関わりで考えることができるような問題解決的な学習を取り入れていく。そのため、導入は、みんなで使う物の場所や物とそれらを利用した際、自分が困ったことを記入した事前アンケートを活用し、本時の学習テーマを捉え課題に向けて話し合うようにしていく。

展開では、「おばけ学校のきまり」を途中まで読み聞かせ、かくれんぼで逃げ遅れてしまった主人公のドロちゃんの気持ちを考えさせる。そして、「学校では姿を消してはいけません。」というきまりがあるが、ちょっと考えたドロちゃんは、「姿を消す。」か「姿を消さない。」か選択させ、理由を考えさせていく。その後、課題解決に向けて話し合うために、物事を多面的・多角的に捉えて考えさせていく。具体的には、ドロちゃんと一緒に遊んでいる友だちに視点を変え、姿を消したドロちゃんについて、どう思うかを考えさせ、きまりは、みんなが気持ちよく過ごすためにあることに気付かせていく。

2 本時のねらいと授業の展開

本時の学習

(1) 本時の目標

主人公のドロちゃんが、かくれんぼで、きまりを守った時と守らなかった時のことを考えることを通して、きまりは、みんなが気持ちよく過ごすためにあることに気づき、きまりを守ろうとする心情を養う。

(2) 本時の学習展開

過程	学習活動 ○主な発問 ●中心発問 ・予想される児童の心の動き	◇指導上の留意事項 □道徳科学習プログラムとの関連 □考え・議論する時間の工夫 *評価
導入	<p>1 みんなで使う場所や物についての事前アンケートを活用し、本時の学習テーマを捉える。</p> <ul style="list-style-type: none"> みんなでする場所や物 図書室・運動場・トイレ・海田かるた 掃除道具・トイレのスリッパ 困ったこと 遊具遊びで順番を守らない人がいた。 トイレのスリッパが、揃っていなかった。 	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p>□道徳科学習プログラムとの関連</p> <p>事前アンケートから、みんなで使う場所や物の使い方から困ったことを捉え、「みんなで使う場所や物の使い方」について、考えるという本時の学習テーマを捉えられるようにする。</p> </div>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> テーマ みんなで、つかう場所や ものをつかうときに大切なことを考えよう。 </div>		
	<p>2 教材「おばけ学校のきまり」を聞き、(途中まで)ドロちゃんの心情について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 隠れ遅れたドロちゃんは、どんなことを思っていたでしょう。 <ul style="list-style-type: none"> 早く隠れないと、見つかってしまう。 見つかったら鬼になる。 姿を消せば見つからないぞ。 ○ ドロちゃんは、消えるでしょうか。消えないでしょうか。理由も考えましょう。 <ul style="list-style-type: none"> 消えない。 <ul style="list-style-type: none"> 先生におこられるから。 きまりだから。 友達とぶつかってけがをするから。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 問題場面が把握しやすいよう、挿絵や掲示資料(言葉)を使いながら教材を読み進める。 ◇ ワークシートに、選んだ行動と理由を書かせることで、自分の考えがもてるようにする。 * 判断をした理由を考えながら自分の意見をもつことができたか。(ワークシート、発言)

展	<p>みんなが楽しくないから。</p> <ul style="list-style-type: none"> 消える。 <p>姿を消しても見つからないから。</p> <p>ぶつからなければいいから。</p> <p>【補助発問】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ぶつからないように、逃げればいいよ。 ぶつからなかったら、いいかね。 ちょっとだけ隠れて後から出てくればいいよ。 隠れていたら、鬼にならないよ。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 行動は二者択一ながら、微妙な心のうちを板書にし、多様な考え方があることに気付けるようにする。 ◇ 児童の反応が、一方の「消えない。」に集中すると予想されるので、左記のような補助発問を用意しておき、思考を深めると共に、どうして守ることが大切なのかを考えさせる。
	開	<p>3 教材「おばけ学校の きまり」の続きを聞き、一緒に遊んでいるみんなは、ドロちゃんのことをどう思うか考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 一緒に遊んでいるみんなは、ドロちゃんのことをどう思うでしょうか。 消えた時 <ul style="list-style-type: none"> ドロちゃんは、ずるいな。 みんなは、消えるわざは使っていないのに。ドロちゃん、いけないよ。 きまりは、守らないといけないよ。 消えなかったとき <ul style="list-style-type: none"> きまりを守って良かったよ。 楽しくあそべるよ。 ○ きまりを守ると、みんなは、どんな気持ちになるかを考える。 ・きまりを守ると、みんなが気持ちよく過ごせる。 <p>○ドロちゃんは、姿を現すことができなかったのは、どうしてでしょうか。</p>

<p>終 末</p>	<p>4 本時の学習した内容から、自分達の生活について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ きまりを守って使われている時ときまりを守らないで使われている時、それぞれ、使う時どんな気持ちでしょうか。 <ul style="list-style-type: none"> ・ トイレのスリッパが揃っていると、次にはく時、気持ちが良いです。 ・ 一輪車が揃っていると、次に使いやすく気持ちが良いです。 ○ みんなが、気持ちよく過ごせるように考えていた人の写真を紹介します。 <p>6 本時の学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○今日の学習の振り返りを書きましょう。 <ul style="list-style-type: none"> ・ きまりを守らないと、人がけがをするので守らないといけないと思いました。 ・ みんなが、気持ちよく仲良く過ごすためにきまりを守らないといけないと思いました。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ きまりを守って使われている物と、きまりを守らないで使われている物の写真を提示し、それぞれ、使う時どんな気持ちになるか考える。 ◇ 児童の日常生活の中で、みんなで使う場所や物を大切にしている児童の姿を写した写真を提示し、全体に紹介する。 ◇ 今日、勉強して思ったことや、これから自分がしていこうと思ったことについて振り返りの視点として提示する。 ◇ みんなで使う場所や物での約束やきまりについて、自分が今後していこうと具体的に考えている児童の言葉を取り上げ、全体に紹介する。 * これまでの自分を振り返り、みんなで使う場所や物での約束やきまりを守ろうという気持ちをもつことができたか。（ワークシート，発言）
----------------	--	--